



いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

2530

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■事務局 / 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■例会場 / いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■例会日 / 毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：有賀行秀 幹事：佐藤尚誠 発行：会報・広報委員会

第 3362 例会 (10号) 2024 年 9 月 19 日 (木) 雨

新入会員卓話 SPEECH



東邦銀行常務執行役員いわき営業部長

関根 貴 会員

私は須賀川市出身で、家族は妻と娘が 2 人います。先日、珍しく下の娘から連絡がきまして、「米がなくなった」と。米が品不足で買えず、そんな時だけは連絡してくるような感じです。

平成元年に東邦銀行に入りました。東京の新宿になぜか 2 回赴任していきまして、県外は他に仙台でも勤務しました。浜通り勤務は初めてです。楢葉支店の内示を受けたことがあるんですが、実はそれが震災の日で、異動が取り消しになりました。

何を話そうか考えたんですが、かつて「半沢直樹」という銀行を舞台にしたドラマがありまして、最高視聴率が 42% を超えたそうですが、一銀行員としての感想を話してみたいと思います。ちなみに不適切な発言があっても東邦銀行としての見解ではございません。

主人公が銀行内外からいろんな圧力を受け、その逆境と戦うストーリーです。やられたらやり返す、倍返しとか 100 倍返しとかするんですが、こんなことをやっていたら組織は崩壊すると思って見ていました。また、登場人物に女性が少ないとか、恋愛シーンがないとか、ヒットするようなテーマソングがないとか、視聴率を高める要素がほとんどないのにあれだけの視聴率を記録したのは珍しいということです。

「半沢直樹」も「花咲舞が黙ってない」も池井戸潤さんの原作で、池井戸さんは 10 年ぐらいの銀行員生活の経験に基づいて書いていて、すごく共感できる部分もいろいろありました。さまざまな作品でネジを扱っていて、半沢直樹の実家でも樹脂製の軽量ネジを開発したんですが、こうした技術力があるのに銀行から融資を断られ、それを大和田常務が担当していたんですが、他の金融機関が技術力を評価して資金繰りを支えたという場面がありました。今まさに、会社の強みとか技術力をきちんと理解するというのが金融機関に求められておまして、取引先の経営と一緒に考えることの大切さを「半沢直樹」を見て再認識しました。何かあればぜひご相談ください。

あと、ドラマでは出向がネガティブに捉えられて、片道切符の島流しみたいな話が出てきます。ただ、最近は銀行から離れて銀行を俯瞰して見ることができるとか、会社によっては出向を役員の登竜門にしているとか、要は経営というものを実際にやってみるのが大事だという考え方もあるようで、出向に対する考え方はポジティブになってきていると感じます。

また、金融庁検査で検査官が銀行に乗り込むシーンがあります。私も検査の対応をしたことがあります。ドラマのように大勢でダウンと来て、役員がそろって待ち構えるという感じではないんですが、検査というのは緊張するものです。ドラマでは見られたくない資料を隠し、それを疎開資料と呼んでいましたが、これは検査忌避といって刑事罰の対象になります。

「現金その場限り」という言葉も出てきます。現金をその場で確認せず、後になって違ってしまったということは通用しませんよということです。今は機械化が進み、手で扇形のお札を数えるという機会はほぼなくなって、現金が合わないということはまずありません。もし現金が合わない場合、不足した方がいいか、余った方がいいか。ものの本を読むと、不足した場合は銀行が損をするということですが、余っちゃうのは誰かに行き渡るお金が行ってないということなので、後々のトラブルとか、お客さまに迷惑をかけるということになるので、余るよりは足りない方がいいと書いてありました。

池井戸さん以外に江上剛さんも元銀行員です。興味があれば作品をお読みいただいて、もし疑問に思うようなことがあれば、お声がけいただければと思います。

司会：佐藤尚誠幹事

[点鐘・ロータリーソング (我らの生業)・四つのテスト (久保田将会員)]



久保田将会員



2024~2025年度国際ロータリーのテーマ

「ロータリーのマジック」

THE MAGIC OF ROTARY

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

★結婚祝



清水 和政さん
(9月18日)

★誕生祝



鈴木 孝雄さん
(9月22日)



中野 崇之さん
(9月23日)



渡部 育夫さん
(9月28日)

Happyバースデーソング斉唱

◆会長挨拶



先週のガバナー公式訪問を終えて、改めて皆様にご挨拶申し上げます。一つの大きな山場を通り過ぎました。挨拶に代えましてクラブ協議会に先立って行われました会長幹事会について皆さんにお知らせいたします。

この日、ガバナーとのさまざまなやり取りがありました。最初に質問されたことは「なぜいわき平ロータリークラブはスポンサークラブとして東京ロータリークラブと郡山ロータリークラブの2クラブを併記しているのですか?」でした。私の記憶の片隅に昔聞いたことがある知識でお答えしたのですが、全くもって自信がありません。こちらは改めて先輩会員の皆さまにお伺いして後日お話をさせていただきますと思います。その後お話しさせていただいたのですが、昨年のガバナー公式訪問の際のクラブ協議会で委員会の数についてコメントがあったので本年は検討する年度とし次年度に改編を進めたいと申し上げましたところ、現在の委員会は会員が200名在籍しているクラブの場合であり、クラブの大きさに合わせなければ委員長と副委員長だけの委員会では委員会が不活性になりクラブの活性化につながらないというアドバイスをいただきました。

そして現在当クラブで使っているロゴはなるべく早く変更の方がよく、もし写真などを公にすれば旧ロゴの写る部分は外したり画像の加工をしてくださいますともお話しいただきました。つまり私も含めてつけているバッジは古いものであるのです。公共イメージの向上の観点から2013年に新しいロゴが登場していました。その時の情報では順次更新するときに新しいロゴにすることを推奨していましたが、すでに10年以上が経っています。いわき分区の歓迎会では皆さん新しいロゴを着けていましたので私もあわてて発注いたしました。

後半は早川ガバナーが広くPTAで活躍なさっていたことから教育についてのお話をやり取りさせていただきました。私も現在平三小のPTA会長をしておりますので貴重なアドバイスをいただくことができました。

◆幹事報告

- いわき小名浜RCより10月プログラム予定表と会報が届きました。



◆委員会報告・会員報告

◆出席委員会 (川松裕之委員長)

例会日	基本会員数	出席者	メーキャップ数
9月19日	46名	28名	—

◆ロータリー財団委員会 (鈴木東雄副委員長)

関口武司さん。 以上1件

◆米山記念奨学会委員会 (三瓶和秀委員長)

関口武司さん。 以上1件

◆雑誌委員会 (関口武司委員長)

ロータリーの友9月号「見どころ読みどころ」=ロータリー希望の風奨学金、卓話の泉「忍者の処世術」

◆スマイルボックス委員会 (小林隆太委員長)

♥有賀行秀さん (関根さん卓話よろしくお祈いします) ♥佐藤尚誠さん (関根さん卓話宜しくお祈い致します) ♥清水和政さん (結婚祝ありがとうございます。関根さん宜しくお祈いします) ♥鈴木孝雄さん (誕生祝ありがとうございます) ♥黒須幸雄さん (絆コンサート感動しました。400名の合唱、合奏、日本でも珍しいそうです。野沢さん、遠山さん、参加ご苦労様でした) ♥伊藤盛敏さん (関根さん卓話楽しみにしています) ♥関根貴さん (本日は新会員卓話をさせていただきます。よろしくお祈いします) ♥越智正典さん (関根さん新会員卓話よろしくお祈いします) ♥関口武司さん (関根さん卓話宜しくお祈いします) ♥久保田将さん (関根さん卓話宜しくお祈い致します) ♥小林隆太さん (関根さん新会員卓話がんばって下さい。よろしくお祈いします) ♥渡部育夫さん (関根さんの卓話楽しみです。誕生祝ありがとうございます) ♥遠山良浩さん (関根さん卓話よろしくお祈いいたします。絆コンサートへ御来場ありがとうございます) 以上13名

★本日の例会案内 10月3日(木) 12:30~

いわき平・いわき桜RC合同例会

米山記念奨学会委員会担当卓話

米山記念奨学生 張シンコウさん

(中国、東日本国際大学経済経営学部3年)

お食事メニュー=伊達鶏のきのこソース掛け

★次回の例会案内 10月10日(木) 18:30~

観月例会 田町平安